

令和元（2019）年度 第2回行政改革推進委員会議事録

総合企画部人事課

- 1 開催日時 令和元（2019）年8月19日（月）14時55分～16時25分
- 2 場所 大会議室
- 3 出席者 行政改革推進委員 9名（五十音順）
石坂委員長、川瀬委員、品田委員、土田委員、中村委員、中山委員、
西巻一男委員、西巻淳一委員、村田委員
（欠席委員1名：高橋委員）
事務局 4名
箕輪総合企画部長、宮崎人事課長、宮川人事課長代理、村山主査

4 概要

令和元（2019）年度に実施する外部評価の説明を行い、以下のとおり対象事業の選定を行った。

対象事業	主な選定理由
シティセールス推進事業	・実質的効果を示す時期である。 ・市のPR方法について確認したい。 ・ファンクラブは大切だが、費用対効果から再検討が必要ではないか。
路線バス等確保事業	・郊外における高齢者の生活課題で、移動は最も重要である。 ・高齢者や交通弱者の視点が必要であり、その点について担当課の詳細な考え方を確認したい。
U・Iターン促進事業	・実質的効果を示す時期である。 ・市のPR方法について確認したい。
介護保険特別会計繰出金	・介護人材が不足している現状に対し、どのような施策をしているか確認したい。 ・外国人雇用を考えると、今後の取組の方向性が変わってくると思われる。

5 委員会要旨

(1) 開会

人事課長が出席人数及び開催要件を満たしていることを説明し、資料確認を行った。

(2) 総合企画部長挨拶

(3) 議事

石坂委員長が次のとおり議事を進行した。

ア 行政評価（外部評価）の実施手順について

質疑なし。

イ 行政評価（外部評価）の対象事業選定について

委員 No.16の教育情報支援事業について、外部評価の対象事業としてあるが、事務局からは、対象事業から除外すると説明があった。その理由としては、ゼロベースで考えなおすからということでしょうか。

事務局 今後の方針を検討中であり、評価対象となった場合に説明できないことから、除外としたいとの申出が担当課からあったため、除外と説明したものである。

事務局 補足すると、現在の委託事業者が公平性を欠くのではないかとの指摘があり、新たな案を提示し、市長・副市長・教育長と協議を行いたいとのことである。

事務局 しかし、内部の考えは別として、委員としては対象とすべきであるということであれば、選定対象事業として除外はしないこととしたい。

委員長 No.16は、対象事業としてよろしいか。

委員 異議なし。

委員 **資料1**3(2)対象事業の選定の各視点について、**資料2**外部評価対象事業のどれに該当するかが分かると、対象事業の選定時の参考となるが、示せないか。

事務局 例を挙げると、No.6について、市長は、健康まつりと歯の健康展の統合について触れているが、担当課は、外部団体との調整が必要であるとして、慎重な考えを持っている。市長の評価どおりとならないこともあり得るため、視点の1つである、庁内でも意見が分かれるものに該当する。

委員 20事業の多くが、同様と考えてよいか。

事務局 多くの事業が外部団体との関係性があり、担当課はその調整が必要であることから、同様ではないかと思われる。

委員 No.5介護保険特別会計繰出金について、市長の評価として記載している取組について、実際にロボットや外国人材の雇用などの取組について、金額等を示すことは可能か。

事務局 評価では示しているが、実際は導入が難しい取組があると思われる。市長としても、直ちに取組を行うという考えではなく、中長期的な動向を踏まえながらの評価もあると思われる。

委員 数字は別として、中長期的な事業の方向性としては、新たな取組の検討をしていくということか。

事務局 そのとおりである。

事務局 介護事業について補足すると、外国人材の受入れについて、市長は、外国の知人と以前からやり取りを行っており、その方は、実際に現場を見た上で、受入が難しいとの判断をされたようであったが、法律を改正し、積極的に受け入れるという最近の方向を踏まえ、改めて外国人材の受入れを検討していると思われる。

事務局 ロボットについては、実際の介護ロボットの導入ではなく、介護作業を補助する装置の研究のことを指していると思われる。

事務局 特別養護老人ホームについては、新たな施設を建設するより、既存の施設の機能を十分に活用できるよう、人材を確保するという考え方にシフトしているように思われる。

質疑応答後、希望調書の作成を行い、各委員の9月25日及び30日の外部評価会議への出席の都合と、関与している事業を確認した。

その結果、外部評価会議の日程を、以下のとおり決定した。

	9月25日(水)	9月30日(月)
評価対象事業	シティセールス推進事業	路線バス等確保事業
	介護保険特別会計繰出金	U・Iターン促進事業
評価委員	石坂泰男委員長 川瀬朝子委員 高橋達男委員 中村真樹子委員 中山博迪委員 西巻一男委員 西巻淳一委員	石坂泰男委員長 川瀬朝子委員 品田久雄委員 土田茂博委員 中山博迪委員 西巻一男委員 村田奈緒委員

委員会後、外部評価対象事業の担当課へ通知を行ったところ、25日に予定していた介護保険特別会計繰出金の日程が第2次成人式の準備作業と重複するため、30日に変更して欲しいと担当課から申出があった。

30日に予定していた事業と調整を行った結果、路線バス等確保事業が25日に変更可能であることから、出席委員の評価希望を踏まえ、外部評価会議の日程を以下のとおり変更したい。

	9月25日(水)	9月30日(月)
評価対象事業	シティセールス推進事業	介護保険特別会計繰出金
	路線バス等確保事業	U・Iターン促進事業
評価委員	石坂泰男委員長 川瀬朝子委員 高橋達男委員 中村真樹子委員 中山博迪委員 西巻一男委員 西巻淳一委員	石坂泰男委員長 川瀬朝子委員 品田久雄委員 土田茂博委員 中山博迪委員 西巻一男委員 村田奈緒委員

(4) その他

評価対象事業の予備は、事務局に一任する。

投票順位及び評価委員の都合を踏まえ、25日は生活保護費、30日は県立こども自然王国管理運営費とした。

6 閉会